

私の思い出



新田 宮田満珠子

学生時代、お世話になった先生のことを思い出してみました。

小学校に入って初めて出会った先生は女の先生で、一番の思い出は朝に夕に歌を歌ったことです。先生はとにかく大きな口を開けて歌うように指導されました。毎日、欠かさず歌ったことが今の歌の好きな私につながっているのかもしれない。

高学年になると若い男の先生で、熱心に教えてくださったのですが、女の子は成長が早いせいとか、時々、団結して先生に反発して見せていました。ある時、校庭に一列に女子全員、立たされましたが何が

理由だったのか思い出せません。でも高校に入学したことを先生に報告したのです。この頃、40年ぶりに先生から頂いた葉書が出てきて読み返し先生が暖かく見守ってくださっていたことに感謝しています。

「本当によかったですね。一略—これからの学問の厳しさ、人の生きることの苦しさを本当の意味で知り、学び取る時期です。あなたのひそやかに静かではあるが内のもえるような情熱でそれを乗り越えてください」とありました。

中学校時代の担任の先生は受験を控えているためか厳しくて怖い先生でしたが卒業するとやさしい先生でした。卒業の日、一人一人に声を掛け、私には呑気すぎるね、とおっしゃったことを覚えています。私は自分が呑気者とは思っていませんでしたが、あとあと、そうだなーと感じています。

昨年、亡くなられるまで、毎年、山を描いた年賀状に、一言添えて送ってくださいました。社会人になった一年目は、石の上にも三年、と書かれており、慣れない土地に三年、頑張った記憶があります。その後も、思い返せばなんと多くの先生方にお世話になっていくことでしよう。とても書き尽くせません。

さて、白馬に住んで十六年。いくつかのコーラスグループに入って楽しんでます。音楽は終わりのない世界ですから次々に新しく学ぶときは学生時代に戻ったような若々しい気持ちになります。いつまでも学ぶ気持ちを忘れずいたいものです。そして、いつの間にか、教わる立場から教える立場に立った息子にも、いつまでも生徒を暖かく見守る先生になってほしいと願っています。



平成22年 第3回臨時会

平成22年8月27日 開催

●白馬村副村長の選任について

副村長が任期満了を迎えるため、村長より同意案件が提出され、賛成全員で同意されました。

氏名…窪田徳右衛門

選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙結果

11月1日が任期満了のため、選挙をした結果、次の方々が当選されました。

●選挙管理委員会委員

太谷 盛雄さん（八方向）
峯村 詔夫さん（飯田）
中村 久一さん（堀之内）
太田 源さん（白馬町）

●選挙管理委員会委員補充員

降旗 明さん（飯森）
塩島 登さん（落倉）
松田 富夫さん（嶺方）
丸山 和博さん（八方）

ごみ処理特別委員会からお知らせ

北アルプス広域連合ごみ処理施設検討委員会は、「大町市三日町」を、ごみ処理施設建設候補地に選定し、牛越広域連合長に提言。

ごみ処理施設検討委員会では、建設候補地選定について検討していましたが、10月12日の最終検討委員会の結果、「大町市三日町」を候補地としました。